

2025年8月6日  
日本郵便株式会社

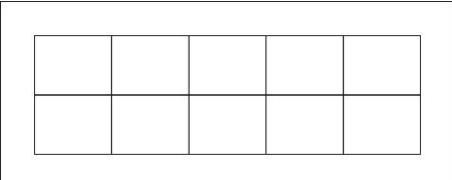
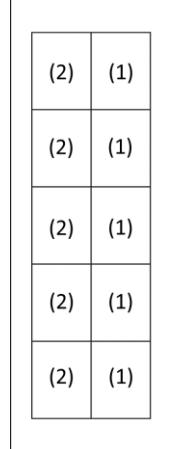
## 特殊切手「国際文通週間にちむ郵便切手」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 小池 信也）は、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献することを目的として、特殊切手「国際文通週間にちむ郵便切手」を発行します。料額は、100円、120円および160円の3種類です。

国際郵便において、100円は日本から世界各国宛ての航空扱いのはがきの料金額、120円は日本から第1地帯、第2地帯宛て、160円は第5地帯宛ての航空扱いの書状（定形）の最低料金となります。

なお、日本から第3地帯、第4地帯宛ての航空扱いの書状（定形）の最低料金（140円）については、普通切手をご用意しております。

## 1 発行する郵便切手の内容

名 称	国際文通週間にちむ郵便切手		
発 行 日	2025年10月7日（火） <sup>（注1）</sup>		
種 類	120円郵便切手（のり式）	160円郵便切手（のり式）	100円郵便切手（のり式）
切 手 画 像	別紙のとおり		
意 匠	葛飾北斎画 富嶽三十六景 武州千住	葛飾北斎画 富嶽三十六景 身延川裏不二	(1) 銀閣寺 (2) ヴォー・ル・ヴィコント城
シ 一 ト 成	 1シート10枚 (縦2枚×横5枚)	 1シート10枚 (縦5枚×横2枚)	
売 価	1シート 1,200円	1シート 1,600円	1シート 1,000円
小 切 寸 法	縦 28.0mm × 横 38.5mm		縦 38.5mm × 横 28.0mm
印 面 寸 法	縦 28.0mm × 横 38.5mm		縦 35.5mm × 横 25.0mm
シート寸法	縦 93.5mm × 横 222.5mm		縦 222.5mm × 横 93.5mm
切手デザイン	玉木 明（切手デザイナー）		

版式刷色	オフセット5色
発行枚数	各100万枚(10万シート)
販売場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国の郵便局など<sup>(注2)</sup></li> <li>・郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」<sup>(注3)</sup></li> <li>・銀座郵便局での通常払込みによる通信販売</li> </ul>

## 2 国際文通週間について

「国際文通週間」は、1957（昭和32）年の第14回万国郵便大會議において、世界の人々が文通によって文化の交流に努め、世界平和に貢献しようという趣旨で設定されたキャンペーンであり、期間は万国郵便連合創設記念日である10月9日から10月15日までの1週間です。

日本では、その一環として、「国際文通週間にちなんだ郵便切手」を1958（昭和33）年以降、毎年発行しています。

## 3 発行する郵便切手のデザインについて

120円、160円に採用した「富嶽三十六景」は、葛飾北斎（1760～1849年）の代表作というばかりでなく、日本の風景画を代表するものとして世界に知られています。

北斎は、シリーズ46枚に富士山の表情をさまざまに描き分けました。今回はその中から「武州千住」および「身延川裏不二」を取り上げています。（東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives）

また、100円は、ラ・ポスト（フランス郵政公社）との共同発行とし、日本とフランスの庭園文化をテーマとして、銀閣寺とヴォー・ル・ヴィコント城（© Vaux le Vicomte）を描いています。

いずれもフランスのアーティスト、マノン・ディメ（Manon Diemer）氏が原画を作成しました。日仏両国の郵政事業体間の交流の一環として、国際的なキャンペーンである国際文通週間において、共同で発行します。

## 4 その他

通信販売などの販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社Webサイトでお知らせします。

### 【注釈】

（注1）切手の販売は、発行日の午前9時からとなります。

（注2）一部の郵便局においては、お取り寄せとなる場合があります。

売り切れる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

（注3）郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」への掲載は、2025年10月7日（火）の予定です。

以上

### 【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-23-28-86（フリーダイヤル）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客様負担です）

<ご案内時間>

全日 8:00～21:00

ガイダンスが流れますので、「\*」のあとに  
「1」を選択してください。

おかげ間違いのないようにご注意ください。